

東京教区「同和」協議会 主催 公開講座

2016年度 第1回 部落問題基礎講座

「旃陀羅解」

「耆婆月光ねんごろに 是旃陀羅とはじしめて 不宜住此と奏してぞ 閻王の逆心いさめける」という聖人作の観経和讃があることは、みなさま既にご承知のことと思います。そして観経や和讃の中にある旃陀羅という言葉に対して、或いはその使用法に関して、昭和15年（1940）松本治一郎、田中松月、井元麟之等は「観経及び親鸞聖人の和讃の旃陀羅解は断じて誤りであり、その曲解が差別観念を助長してきた。徹底的な研究と善処を要請する」と東西本願寺に提起をしています。そして、平成28年（2016）に部落解放同盟広島県連より、再提起を受ける事になります。

昭和37年（1962）、大谷派に同朋会運動が興り、「現代の聖典」等を作り出しますが、そこには昭和15年の提起は微塵も考慮されていませんでした。また、難波別院輪番差別事件をはじめ、数々の糾弾を受けてきましたが、教団としての取り組みの主要テーマになることはありませんでした。平成11年（1999）教学研究所の西田真因所長が「現代の聖典・学習の手引き」で旃陀羅解を展開することになりますが、これは西田氏の思想的追求の結果であり、教団が西田氏の論に都合よく乗っかったきらいがありました。

大谷派の中で、少なくとも部落問題を自分の課題としている者、或いは真宗教学を自分の課題としている者にとって、昭和15年の提起は決して忘れ去ることの出来ない、大きく深い思想的課題であった筈であります。そしてそういった思想的状況に置かれているのも関わらず、部落問題に関しての部署、ならびに教学研究所等に於いて、何一つとしてこの問題に関してのアクションも成されず、かつ論文等も出されなかったことは、残念と言うほかありません。

旃陀羅解については、親鸞に心を寄せ、部落差別を憂うものにとって、決して他人事では済まされません。この機に、私たち自身が問題の本質に迫って行かなくてはならないと考えています。

日 時 2016年 8月29日（月） 15:00～（受付 14:30～）

※詳細日程は裏面をご覧ください

会 場 東本願寺「真宗会館」地階大会議室

講 師 岩寄 徹 氏（東京教区「同和」協議会会長）

井上 英実 氏（東京教区「同和」協議会研究班主査）

講 題 「旃陀羅解」

参加費 1,000円（研修冥加金として／当日受付時に納入ください）

申込方法 公開講座ですので、興味のある方はどなたでもご参加いただけます。

裏面の申込用紙に必要な事項をご記入のうえ、事前に東京教務所まで郵送、またはFAXにてお申し込みください。

8月24日(水)締切厳守

日 程

- 14:30 受付（東本願寺「真宗会館」地階大会議室）
- 15:00 開 会
真宗宗歌斉唱
「同和」協議会会長挨拶
- 15:10 講 義 （講題：「旃陀羅解」）
岩 寄 徹 氏（東京教区「同和」協議会会長）
井上 英実 氏（東京教区「同和」協議会研究班主査）
- 16:45 質疑応答
- 17:00 閉 会
「同和」協議会副会長挨拶
恩徳讃斉唱



※閉会后、近隣会場にて懇親会を開催いたしますので、ご予約ください。（会費制）

2016年8月29日（月）開催 「第1回部落問題基礎講座」参加申込用紙

お名前 _____ 所属寺 _____ 組 _____ 寺・教会

ご住所 〒 _____

連絡先 TEL _____

通信欄

《申込み先》

〒177-0032 東京都練馬区谷原 1-3-7

TEL: 03-5393-0810 / Fax: 03-5393-0814 (担当: 菴原 (おいはら))